

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告(平成28年度事業実施分)

No	① 交付対象事業の名称 (創生プランでの分類)	② 事業の概要:目的	③ 事業の概要:経費内容	④ 交付金の種類	⑤ 総事業費	⑥ 交付金充当額	⑦ 本事業における重要業績評価指標(KPI)		⑧ 本事業終了後における実績値		⑨ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑩ 外部有識者からの評価
							指標	目標値(H29.3)	実績値(H29.3)	事業効果	今後の方針	今後の方針の内容	
1	千年の時を刻む心いやす郷づくり推進事業 【加速化交付金事業の継続】 (基本目標: I「訪れたい」「住みたい」を全力で応援するまちづくり)	当地域にしかない豊かな自然や景観、文化の再生、継承を行うことで、都市部住民との交流移住の促進や企業、大学等との連携に取り組む、訪れたい、住みたいとなる里づくりを行う。また、地域の基幹産業である農業の再生を進め、地域資源の観光資源化による交流拡大を図る。 【事業期間:平成28年度～平成30年度】	1. 里の山再生による観光交流推進事業 【10,000,000円】 2. 田染荘交流体験施設地域ブランド実践事業 【5,950,000円】 3. 田染荘誘客促進魅力創出事業 【7,350,000円】 4. 文化財観光資源化による保存継承事業 【1,689,120円】	推進 (第1回)	24,989,120	12,492,000	指標① 田染荘を中心とした地域の価値を体感する交流人口増加者数	2,000人	14,600人	地方創生に非常に効果的であった	事業の継続	「心いやす郷づくり」事業の目的達成のためには、中長期的な環境づくりが必要であり、取組の継続性が求められているため引き続き推進していく。	誘客促進での取組み「千年のきらめき」等において、交流人口も非常に増加している。また、目標値はすべて達成しており、取組は非常に効果的であったと考える。
2	女性の働きたいを全力でかなえる「農・福・商」連携プロジェクト (基本目標: II「働きたい」を全力でかなえるまちづくり)	農漁村女性集団連絡協議会を中心に「農業・福祉・商業」の政策間連携により「農産物集荷・出荷システム」、「宅配システム」など新たなビジネスモデルを展開し、農漁村女性集団連絡協議会のマーケット拡大を図り、「稼ぐ力」を持続的に生み出すプラットフォームを構築する。 また、集落機能維持、障がい者工賃の向上、新規就農者等の所得向上及びまちの活性化を目指すための事業を実施する。 【事業期間:平成28年度～平成29年度】	1. 「夢むすび」魅力・機能強化事業 【7,343,840円】 2. 農産物集出荷・宅配システム構築・拡大事業 【3,690,000円】 3. 世界農業遺産を活用した経営の柱づくり事業 【7,367,280円】	推進 (第1回)	18,401,120	9,200,560	指標① 交付金事業による農漁村女性集団連絡協議会の販売売上増加額	3,000千円	5,450千円	地方創生に非常に効果的であった	事業の継続	特産品等の開発・販路拡大など6次産業化の取組を推進し、農林水産業の振興及び地域活性化を図る。	オリジナル農業加工品が2品目できるなど、目標値はすべて達成しており、取組は非常に効果的であったと考える。「夢むすび」については、地域貢献を含めて、今後の更なる発展を期待する。
3	広域連携アンテナショップ事業 【加速化交付金事業の継続】 (基本目標: II「働きたい」を全力でかなえるまちづくり)	広域連携アンテナショップ運営事業による世界農業遺産の里「国東半島ブランド」の推進に加え、国東半島産品商談会の開催、市場ニーズの把握による商品改善や商品開発を行う。 【連携事業:豊後高田市・国東市・杵築市・姫島村】 【事業期間:平成28年度～平成31年度】	1. バイヤー商談会 【370,030円】	推進 (第2回)	370,030	116,000	指標① 新規販路開拓事業者	1事業者	10事業者数	地方創生に相当程度効果があった	追加等更に発展させる	世界農業遺産の里「国東半島」ブランドの確立により、商談会を開催し、販路拡大を行う。	新規販路を10事業者開拓するなど、目標値を8割程度達成しており、取組は効果的であったと考える。
4	パーフェクトビーチを核とした里海ヘルスツーリズム事業 (基本目標: I「訪れたい」「住みたい」を全力で応援するまちづくり) (基本目標: II「働きたい」を全力でかなえるまちづくり)	長崎鼻リゾートキャンプ場を核に「安全・清潔・快適な海水浴場(パーフェクトビーチ)」をコンセプトとした海辺の環境整備を行う。 欧州を中心に実施されている海洋・温泉療法(タラソテラピー)のノウハウを導入し、パーフェクトビーチ&タラソテラピーを核とした「里海ヘルスツーリズム」により、都市圏から地方への人の流れをつくり、誘客促進および地域活性化を行う。 【事業期間:平成28年度～平成30年度】	1. パーフェクトビーチモデル事業実施計画策定 【1,782,000円】 2. 啓発型体験プログラムの実施 【1,000,000円】 3. 海辺の魅力アップ環境整備事業 【7,848,000円】	推進 (第2回)	10,630,000	5,315,000	指標① 市内の観光入込客数(増加分)	15,000人	8,190人	地方創生に効果がなかった	事業の継続	パーフェクトビーチの確立に向けて、各種事業とともに情報発信を行うことで、更なる集客へとつなげる。	観光入込客数は、目標値を上回ることはなかったものの事業開始前よりも改善している。宿泊者数は、平成28年熊本地震の影響により減少したと思われるが、平成30年度の事業完了に向け、効果発現を期待する。
							指標② 田染地区内における移住者数(小学生以下の子どもをもつ家族又は40歳未満の夫婦のみ)	12人	15人				
							指標③ 田染地域に係る交流促進事業における雇用数	1人	1人				
							指標① 交付金事業による農漁村女性集団連絡協議会の販売売上増加額	3,000千円	5,450千円				
							指標② 農漁村女性集団連絡協議会に出荷する生産者数(新規就農者等)	10人	12人				
							指標③ 農漁村女性集団連絡協議会のオリジナル農業加工品開発	1品	2品				
							指標① 新規販路開拓事業者	1事業者	10事業者数				
							指標② 国東半島地域への観光入込客数(増加分)	500人	828人				
							指標③ アンテナショップ物販売上額(増加分)	12,000千円	9,877千円				
							指標① 市内の観光入込客数(増加分)	15,000人	8,190人				
							指標② 市内の宿泊者数(増加分)	500人	△4,660人				